

海外安全対策情報

【定期報告：10月～12月】

在ケープタウン領事事務所

1 西ケープ州における犯罪傾向

- (1) 3月末まで当地は観光シーズンにあたり、引き続き旅行客を狙った軽犯罪が多発する恐れがある。
- (2) 在ケープタウン領事事務所管轄地域の2016年10月～12月における邦人に対する被害の報告件数は3件であった。

2 殺人・強盗等凶悪犯罪の事例

(1) 殺人

ア 邦人被害者情報なし。

イ 11月9日、ケープタウン市シーポイントのメインロードにあるホテルにおいてホテルマネージャーの遺体が発見された。拳銃で撃たれた痕跡があり、警察はギャング関係者による計画的な殺害としている。

(2) 強盗

邦人被害

ア 邦人被害者情報なし。

その他の被害事件

ア 10月4日午後9時頃ケープタウン市クレアモントで閉店間近のスーパーを狙った強盗が発生した。3人組の男で店舗の現金を奪って逃走した。

イ 12月8日午後5時頃、ケープタウン市ウッドストックのメインロードを歩いていたイギリス人観光客が複数の男に囲まれ所持していた金品を強奪された。

(4) その他

邦人被害

ア 11月12日午前8時30分頃、ステレンボッシュ市のホステルに宿泊していた日本人観光客が朝食時に部屋を空けた時、3人組の男が部屋の窓から長い棒を使用して旅行客のバッグ等を盗んだ。

イ 11月27日、ケープタウンのグランドウエスト（複合観光施設）内レストランで食事中に3人組の男にバッグをすり替えられた。

ウ 12月14日、西ケープ州 Riviersonderend 周辺の農場でキャンプをしており、テント内に旅券等を残し外出していたところ、帰ってきたときには貴重品類を奪われていた。

その他の被害事件

ア 11月15日、ヴスターからセレスに向かう国道（Mitchell's Pass）で2人が死亡、8人が重体を負う交通事故が起きた。この報道以外にも大きな国道で交通事故は毎日多発している。南ア警察は道も広く走りやすいが観光シーズンに伴い車も増え、交通事故が増加するので注意を呼びかけている。

イ 11月18日付のケープアーガス紙で釣り人が犯罪のソフトターゲットとなっているとの報道がなされた。釣り人が持っている現金や車に残したままのバッグ等を取られる事件、あるいはカージャックのケースが報告されている。

ウ 12月20日から21日にかけて集中的に各地のショッピングモール及び商店で強盗及び強盗未遂事件が発生した。いずれもグループによる計画的犯行で、一部現場では銃の発砲も確認された（死傷者はなし）。事件が発生したのは N1 City Mall, Vangate Mall, Silverstores, Kenilworth Centreni となっており警察がソーシャルメディア等を通じて注意喚起を行った。

エ 12月23日夜中、ケープタウン中心部にあるクラブで酒に酔った若者同士の喧嘩が起きた。喧嘩に巻き込まれ怪我を負った客もあり、駆けつけた警察により現行犯逮捕された。

3 テロ・爆弾事件発生状況

特になし。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

特になし。

5 対日感情

概ね良好である。

6 日系企業の安全に関する諸問題

特になし。

7 日本人安全対策のためにとった具体的措置

(1) 在留邦人へのお知らせ等の発出

安全対策に役立つ情報を当事務所より「領事事務所からのお知らせ」としてメールを発出し、在留邦人に対して安全対策情報を発信している。

(2) その他の措置

常日頃より、当地在住の邦人等との意見交換を行い、当地での生活の安全情報の収集に努めている。